

# 带状疱疹ワクチン

带状疱疹ワクチンが、発症や重症化を防ぐため、  
国の推奨する定期接種になりました

## 【令和7年度の対象者】

65歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日生	70歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生
75歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生	80歳	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生
85歳	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生	90歳	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生
90歳	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生	100歳以上	大正15年4月1日以前に生まれた方

60歳～64歳の方のうち、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）により免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する大阪市民の方（身体障がい者手帳1級相当）

※自費での接種も含め、過去に带状疱疹ワクチン・水痘生ワクチンを接種した方は、助成を受けられません。

## 実施期間は **令和7年4月1日～令和8年3月31日まで**

接種による公費負担を受けられる機会は、一生に一度だけです。

今年度中に受けられなかったとしても、5年後には定期接種の機会はありません。



### ◆ 接種（助成）回数、接種費用および接種方法

带状疱疹の予防として使用されるワクチンは、次の2種類があり、**どちらかを選択して**接種します。

	生ワクチン（※1） 乾燥弱毒性水痘ワクチン	組換えワクチン シングリックス
接種（助成）回数	1回接種	2回接種（※2）
接種費用（大阪市民） （助成対象者の自己負担） （※3）	4,500円	（1回につき）11,000円
接種方法	0.5ml/回を皮下注射	0.5ml/回を筋肉内注射
予防効果	接種後1年時点：6割程度 接種後5年時点：4割程度	接種後1年時点：9割以上 接種後5年時点：9割以上 接種後10年時点：7割程度

出典：各ワクチン添付文書、第21回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会ワクチン評価に関する小委員会資料より抜粋

（※1）免疫不全と診断されている方および免疫抑制をきたす治療を受けている方は生ワクチンの接種を受けることはできません。

（※2）シングリックスは2か月以上あけてから2回目を接種します。

（※3）生活保護受給者、市民税非課税世帯の方は、当日に確認書類を持参いただくと無料になります。

### ◆ 任意接種も実施しています

【組合員】水痘ワクチン 6,000円 / シングリックス（1回につき）19,500円

【その他】水痘ワクチン 8,000円 / シングリックス（1回につき）22,000円

いずれも  
税込価格